

要 望 書

松戸市長 本郷谷健次 様

2020年12月18日

日本民主青年同盟 松戸地域班

代表者:浦野 真

連絡先 090-1262-0932

日頃より、青年・学生の生活の向上に尽力いただいていることに感謝いたします。

私たち日本民主青年同盟は、青年・学生の要求実現と、平和で民主的な社会をつくるために活動している団体です。この間、コロナ禍でアルバイトの減少等、生活が困難になっている学生、青年の生活を支援するために食品・日用品を配布する活動を全国で行い、松戸市内でも松戸市に後援をいただいて10月から12月にかけて計3回実施し、のべ112人が来場しました。

その中で、来場者に実施したアンケート(結果は別紙参照)では、コロナ感染への不安とともに、収入の減少や学費支払いの困難に加えて、研究活動や就活、友人関係に至るまで全般的な困難が広がっている実態が明らかになりました。国による学生支援緊急給付金等の制度は創設されましたが、手続きが複雑なこともあり、必要とする人に十分届いていない状況です。

年末年始にかけて、コロナへの不安から帰省できない学生・青年も多く、年度末には後期の授業料納付期限を迎えるなど、困難は一層深刻化することが予想されます。今後も長期にわたってコロナの影響は続くと思われることから、学生・青年の命とくらしを守るために、下記の事項を要望いたします。忙しいなかとは思いますが、年内に回答をいただけますよう、お願いいたします。

記

1. 学生向けに松戸市独自の給付金を創設してください
2. 学生・青年が生活に困窮した場合に、各支援制度などを一括で案内できる相談窓口を設けてください。各種手続きの簡便化や、留学生などが言葉の壁なく相談できるよう配慮してください。
3. PCR等検査の体制を拡充するとともに、各大学等で対面での授業を行えるよう必要な支援を行ってください
4. 感染が確認された人や施設への差別や誹謗・中傷を防ぐための取り組みを強化してください
5. これらの施策を実施するために必要な財政措置を県や国に求めてください

以上